



東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1290 / 2014. 09. 26

例 会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

東京赤坂ロータリークラブ週報 Weekly Report

2014～2015 年度クラブテーマ
会長 石井 謙次

「ロータリーライフは例会から」
Rotary Begins from the weekly meeting

●本日の例会/ 2014 年 9 月 26 日(金) 第 1319 回

卓話:「外国人投資家の目から見た、
日本経済と日本企業
～キーワードは「ターンアラウンド」
ブーケ・ド・フルーレット代表 馬淵 治好 氏

●前回報告 / 2014 年 9 月 18 日 第 1318 回例会

坂本俊雄ガバナー公式訪問
東京南 RC・東京赤坂 RC 合同例会

卓話:「充実したロータリーライフを送るには」
RI 第 2750 地区ガバナー 坂本 俊雄 氏
ガバナー・会長・幹事・会長エレクト懇談会



(左) 坂本俊雄ガバナー
(右) 石井会長

9 月 理事会議事録

日 時:2014 年 9 月 12 日(金) 例会後 13:40～15:00

場 所:ANA インターコンチネンタルホテル東京 1F 「ありあけ」

出席者:石井(謙)、岩上、尾関、小林、石井(達)、河邊、
橋本、西澤、田村 計 9 名(敬称略)

〔決議事項〕

1. 本年の地区親睦ゴルフ大会(予選を含む)の参加については、ゴルフ同好会を発足し、ゴルフ同好会で出場について検討する。よってゴルフ同好会の発足は急を要するため、親睦活動委員会(河邊委員長)が中心となり近日中に取りかかることとする。
2. 交換留学生の受入について、次年度または次々年度は当クラブの担当となる可能性があるため検討していく。交換留学生の受入については、1 クラブ単独でも、2 つのクラブで交互に引き受けても良い。
3. みなと区民まつり協賛品 150 個について、穂苅会員よりアルソック用品 145 個、クラブ負担として 5 個用意することとする。
4. インターンシップの受入については、当クラブからは 9 社 30 名の受入の申し込みをした。
5. 広島豪雨被災支援金については、第 2750 地区を通してではなく姉妹クラブの福山赤坂 RC を通して支援金を送ることとする。一口 2000 円で寄付を募る。
6. 12 月 20 日開催の「港区中学校と赤坂ロータリークラブとの交流会について」の講演をお願いした高橋氏への講師料は、10 万円とすることを承認。参加する先生方へ図書券 2,000 円(1000 円を 2 枚)をお車代とすることを承認。
7. 新会員候補 藤井宏章氏の入会を承認。職業分類は「生命保険コンサルタント」とする。推薦者は、河邊会員、長谷川会員。
8. 12 月 11 日(木) 忘年家族会のゲストについては、第一候補を芸人はなわ氏、第二候補をマジックショーとすることを承認。親睦活動委員会河邊委員長へ一任。
9. 火曜会については、会場であるミックスバーアンドラウンジにおいて、毎週火曜日がジャズ演奏会となりゲストの話を聞ける状況でなくなったため、開催曜日を水曜日へ変更することを検討。親睦委員会河邊委員長がホテルと交渉する。名称については「水曜会(旧火曜会)」とする。

出席報告 : 合計 156 名

東京 南 RC 会員 207 名 / 出席 129 名 欠席 78 名

東京赤坂 RC 会員 40 名 / 出席 27 名 欠席 13 名



9 月 18 日(木) / 10 件 45,000 円 累計 359,000 円多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

東京南 RC 会長 五十嵐信保、副会長 中尾秀光、幹事 恵志章夫、親睦活動委員長 和田剛二、SAA 井上善平/東京赤坂・東京南 RC 合同例会を祝して。橋本年男/坂本ガバナー、他地区役員の皆様、ようこそ合同例会に。南 RC の皆様、本日は大変お世話になります。小原健/南ロータリークラブの皆様、お世話様です。坂本ガバナー公式訪問を祝して。西澤民夫/坂本ガバナー、本日はよろしくお願ひします。南ロータリークラブの皆様、いつもお世話になってます。尾関武男/本日の南、赤坂合同例会を祝して。高須康有/坂本ガバナー公式訪問を祝して。南クラブの皆様大変お世話になります。清水寛/東京會館での例会は、これが最後になります。ちょっとさびしいです。佐藤仁/南クラブとの合同例会、ガバナー公式訪問を祝して。藤井万博/東京南クラブの皆様、お世話になります。浦平典子/合同例会を祝して。南ロータリークラブの皆様本日は宜しくお願ひ申し上げます。

当該年度のロータリー財団セミナーが 2014 年 9 月 8 日に目黒雅叙園で開催されました。当日は各クラブ会長・幹事・R 財団委員長・会長エレクトが出席義務者でしたので会場は 400 人近い出席者で当セミナーの重要性が感じられました。まず坂本ガバナーから当地区は 4,600 名の会員を擁する中心的な立場にありますので、寄付と奉仕をしっかり連動して行動してほしい。また、1911 年にポールハリスがロータリーの友を一人で作ると共にロータリーの Philosophy (哲学) を考えロータリー財団を作り世界で良い事をしようとして行動しました。この行動が正に寄付金でありました。現在、ロータリーのプログラムで特に重要なのはポリオ撲滅ですが、ロータリーのプログラムは多岐に亘っており我々は世界平和に向かって頑張らしましょう!!との挨拶がありました。次に鈴木 R 財団委員長から財団プログラムを知って、クラブの奉仕活動に活用してほしいとの話があり、各々の R 財団の担当委員長から具体的な説明がありました。

1. 資金推進委員会 石川礼央委員長

R 財団の寄付の種類について説明された。

(1) 年次基金

3 年前の寄付額の 1/2 が地区に戻り、これを地区財団活動資金(DDF)に使われます。残り 1/2 は国際財団活動資金(WF)に使われます。直接地区には戻りませんがグローバル補助金(GG)として最も重要なニーズに取り組むプロジェクトに配分されます。(世界中のロータリークラブで使われております)

(2) 恒久基金

2012～2013 年度の財団投資収益は 5,600 万ドルでした。(ちなみに投資先は米国株、米国以外の株ヘッジファンドです)

(3) 使途指定案内

直接各クラブが行う奉仕事業への寄贈。

2013～2014 年度の寄付実績

●ポリオ基金 115,759 ドル ●その他 20,264 ドル

(4) 地区寄付目標 (2014～2015 年度)

①年次基金 会員 1 人当り 150 ドル

②新ベネファクター会員が 9 9 名迄のクラブは 1 名以上 1,000 ドル

③ポリオプラス

2. PHS コーディネーター 秋山庸一様

PHS とはポール・ハリス・ソサエティーの事であり各会員が毎年 1,000 ドル寄付を継続する会員に与えられる称号であり、現在入会奨励活動行っておりますので申し込みを願いたい。(キャッチフレーズは～ロータリアンの証に入会しませんか～)

①初回 1,000 ドル

②翌年から 年次基金 500 ドル、ポリオプラス 300 ドル、財団が承認した補助金 200 ドル、1 年間の寄付合計 1,000 ドルと成ります。即ち少額に分ける事もできます。

3. 補助金委員会 安保満委員長

(1)補助金委員会の使命は各クラブの奉仕プロジェクトを支援する事であり、ロータリー財団の存在意義となります。

(2)地区補助金 (DG)のセミナーを 2014 年 11 月 19 日に開催します。これの出席義務者は会長エレクトです。次年度幹事も内定者は出席義務者と成ります。

(3)補助金申請受付は 2015 年 3 月 1 日から受付ます。

4. 財団資格管理委員会 花岡弘昌委員長

皆様からの貴重な浄財を使うに当り高潔性を遵守する委員会として新たに本年度スタートしました。又、当委員会には補助金の使用を円滑に推進するためのものでもあります。

5. 奨学・学友・V T T 委員会 梅沢武男委員長

(1)世界の平和は人創からをテーマに今年度 5 名の奨学生が活躍しています。

①三輪岳史さん 西南 RC→シェフィールド大学(シェフィールド RC) (疾病予防と治療)

②小松一成さん 町田東 RC→ピッツバーグ大学(ニューブライトン RC) (疾病予防と治療)

③藤本瞳さん 世田谷 RC→サセックス大学(ルイス RC) (経済と地域社会の発展)

④水上友理恵さん 中央 RC→ロンドンスクール(ハーロー RC) (平和と紛争予防/紛争解決)

⑤東美沙さん 赤坂 RC→ジョージタウン大学(キャピトルヒル RC) (平和と紛争予防/紛争解決)

(2)2015 年 ロータリー奨学生を募集している

2014.7.1～10.31 奨学金 3 万ドル/1 人 4 名派遣で選考試験は 11 月 22 日(土)

(3)V T T (Vocational Training Team)職業研修チーム

重点分野の専門職業人のグループが海外に渡りスキルや知識を学び、それを地域に還元するプログラムです。現在 P B G から東京での職業研修を検討中。

6. ポリオ・プラス委員会 遠藤二郎委員長

(1)2007 年の規定審議会でポリオ撲滅をロータリーの最優先の目標にすることが承認されました。

(2)乏しい公共インフラ、武装紛争、文化的障壁といった要因が予防接種活動の妨げとなり、残り 1 %の闘いが大変な状況にあるとの事です。

(3)2018 年までに全世界からポリオの根絶が証明されることを目指しています。15 億ドルが不足しています!!

7. R 平和フェロシップ委員会 宮崎陽市郎委員長

6 つの大学で世界平和への挑戦が行われています。

①ブラッドフォード大学 (イギリス) ②ウプサラ大学 (スウェーデン) ③デューク大学 (アメリカ) ④クィーンズランド大学 (オーストラリア) ⑤チェラロンコン大学 (タイ) ⑥国際基督教大学 (日本)

8. 基調講演 徳島南 RC 森本奈津子様

(1)奉仕のキッカケはアンテナと応援団が必要

(2)タイの RC と合同プロジェクトを実施

①日本の機械織り機をタイの障害者に寄贈 (バンコクサウス RC)

②プーケット図書館事業を実施 (プーケットサウス RC)

9. 講評 水野功ガバナーエレクト

(1)寄付は奉仕である事を認識してほしい。

(2)補助金申請クラブは 2750 地区全クラブの 50 %を下回っているので多くのクラブがこれを活用して奉仕活動を実施してほしい。

(橋本会長エレクト記)

●次回予告/2014 年 10 月 3 日(金)第 1320 例会

卓話:「米山記念奨学事業について」

第 2750 地区米山記念奨学委員長

波多野 容子 氏 (東京恵比寿 RC)